

製品名: CD172g ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08250**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	42kDa

抗原情報

遺伝子名	SIRPG
別名	SIRPG; SIRPB2; Signal-regulatory protein gamma; SIRP-gamma; CD172 antigen-like family member B; Signal-regulatory protein beta-2; SIRP-b2; SIRP-beta-2; CD antigen CD172g
遺伝子 ID	55423.0
SwissProt ID	Q9P1W8
免疫原	抗血清はヒト SIRPG 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 101-150

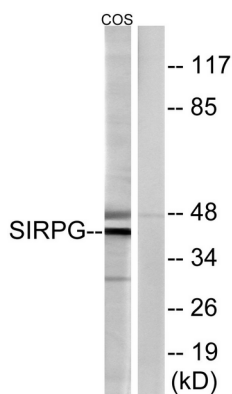
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、シグナル制御タンパク質 (SIRP) ファミリーのメンバーであり、免疫グロブリン

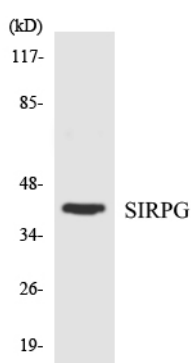
スーパーファミリーにも属する。SIRP ファミリーのメンバーは、受容体型膜貫通糖タンパク質であり、受容体チロシンキナーゼ共役シグナル伝達過程の負の制御に関与することが知られている。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: 免疫グロブリン様細胞表面受容体と考えられる。CD47 と結合すると、細胞間接着を媒介する。抗原提示細胞上の CD47 による T 細胞への結合により、抗原特異的 T 細胞の増殖が促進され、T 細胞の活性化が共刺激されます。類似性:Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含みます。類似性:Ig 様 C1 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 2 つ含みます。サブユニット:CD47 と相互作用します。組織特異性:肝臓で検出され、脳、心臓、肺、脾臓、腎臓、胎盤、骨格筋にも非常に低レベルで存在します。CD4+ T 細胞、CD8+ T 細胞、CD56 陽性ナチュラルキラー (NK) 細胞、CD20+ 細胞、およびすべての活性化 NK 細胞に発現します。主にリンパ節の傍皮質 T 細胞領域に存在し、マントルおよび B 細胞濾胞の胚中心にはまばらに陽性細胞が存在します。胸腺では、胸腺選択を受けた成熟 T リンパ球の髄質で主に発現します。

研究分野

画像データ



SIRPG 抗体を用いた COS 細胞ライセートのウェスタンプロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



SIRPG 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンプロット分析。